

平成30年度当初予算 予算要求シート

事業区分： 重点 マスタープラン： 3つの挑戦 / 施策番号 7-3

局・課名： 市民人権局 市民協働課

事業名	自治会活動推進事業(本庁)	事業費(千円)	平成28年度決算額	平成29年度予算額	平成30年度要求額	
			8,459	9,194	9,248	
事業概要	【目的】 各地域の自主的な自治会活動を助成することにより、自治会活動のより一層の振興充実と、市民協働による安全で安心な住みよいまちづくりの実現を図る。	債務負担行為	期間		要求額(千円)	
			H ~ H			
		主な要求内容 (単位:千円)				
		項目	29年度予算	30年度要求額	内容・積算等	
		自治会活動推進補助金(協議会)	4,432	4,450	9円×住基世帯数+10,000円×校区数	
		掲示板設置補助金	3,441	3,441	掲示板設置費 37,000円×73基 掲示板改修費 10,000円×74基	
		自治会次世代担い手創生事業補助金	700	700		
		その他	621	657		
		合計	9,194	9,248		
			スケジュール(経過及び今後展開)			
		【経過(～29年度)】 平成29年度:自治会次世代担い手創生事業補助金創設	【30年度】 継続実施	【今後予定(31年度～)】 継続実施		
		その他 特記事項				
		みんなの審査会対象外 関連事業: 自治会活動推進事業(各区)、地域安全推進事業				
	【今年度要求のポイント】 大規模災害等の発生により、地域コミュニティの重要性が改めて認識された。今後は、その核となる自治会活動の活性化や、未加入者の加入促進に努め、防災・防犯活動等、自治会未加入者も含めた地域全体を対象とする自治会活動に対し、より一層の支援を行うことにより、地域の結束力の強化を図り、市民参加・市民協働によるまちづくりの推進につなげていく。また、自治会の加入率が低下傾向にあり、将来の自治会の担い手の存在が危ぶまれている中、次世代の担い手に対し、自治会活動への理解を高め、参加意識を促すことで、次世代の自治会の担い手としての人材を育成する。					

整理番号： 07 - 2 - 0110